

世界屈指の教育・研究を支える糧となる

■ 機構図書館のミッション

デジタルの進展によって情報があふれる世界において、人と情報を結ぶ図書館の役割はより重要になる。

世界中のどこからでも、いつでも、教育研究に必要な資料やサービスが利用できるデジタルライブラリー機能と、創造的学習を支援するフィジカルな図書館機能を充実させ、世界で活躍する人材の育成に貢献するとともに、地域特有の文化・歴史を広く世界に向けて発信し、教育研究の振興に貢献する。



■ 学修・教育支援

人と情報を結び、学びのパートナーとなる図書館

- 学修・教育に関する相談窓口の強化、顔の見える専門職員チームによるサポート
- 教員のパートナーとなり授業に沿った調査支援・情報リテラシー教育実施
- 電子書籍等、リモート学習教材の充実
- withコロナのアクティブラーニングスペース再構築、Libファブラボ設置により学生の創造的能力を引き出す学習環境を提供
- アカデミックセントラルを通じて両大学の共通教育に貢献
- オンライン授業コンテンツのアーカイブ支援

■ 研究支援

オープンサイエンスを推進する図書館

- 研究成果の管理・共有に関する相談窓口の強化、顔の見える専門職員チームによるサポート
- 研究データの管理・共有、研究成果物の公開・社会に向けたアピールを推進
- 関連部署、各分野の教員とデータフォーマット管理のガイドラインを作成し、研究ノートの一元管理を支援
- 電子ジャーナル等研究に必要な資料へのアクセス確保、機構契約によるメリット

■ 社会貢献

地域に根ざした知的・文化的施設としての図書館

- 岐阜大学のアーカイブコアの博物史料、名古屋大学の高木家文書等の貴重資料の活用
- 貴重資料をデジタル化し、ジャパンサーチ連携により世界に向けて発信
- 機構プラットフォーム棟のミッションに貢献
- 資料と人、人と人をつなぐ場として、地域社会の生涯学習・キャリア教育に寄与
- 特定基金事業のPRや支援者との対話を通じて、地域社会との強固な信頼関係を構築

■ 蔵書構築/図書館運営

大学の学術基盤を整え、機構内外から頼りになる存在として成長し続ける図書館

- デジタル時代のRight-Scalingな蔵書構築
- 基本業務（選書・収集・管理、全国共同データベースへの登録・整理、提供（貸出/返却）、レファレンス（こんなことを調べたい等の疑問に資料や探し方を紹介）、ILL（海外を含む他大学との資料の貸借等）、リテラシー教育（情報の正しい探索、分析・評価・発信スキル向上）講習会の企画・実施等）の業務効率化を図るとともに、これら業務経験の複合的積み上げにより深化する専門性を活かして新たなサービスを展開

人材
育成

岐阜大学・名古屋大学の職員が一体となった専門職集団としてこれらの取り組みを支え、さらなる専門性向上に努めることにより世界に冠たる東海国立大学機構の学術基盤を支え教育研究の振興に貢献

東海国立大学機構

図書館オープンサイエンスプロジェクトチーム(R4年度)

